

加東市自殺対策計画の進捗状況

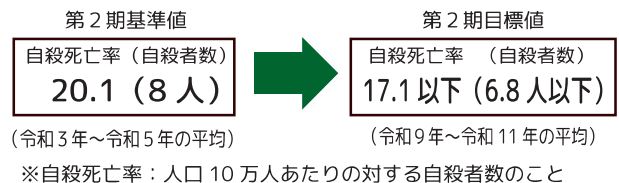
自殺対策計画（第2期）

基本理念

誰も自殺に追い込まれることのない加東の実現

数値目標（自殺死亡率）

本計画の新たな数値目標（自殺死亡率）については、基準年を令和3年～令和5年の平均とし、令和9年～令和11年の平均で、15%以上の減少である「17.1以下」を目標とします。



基本方針

- （1）生きることの包括的な支援として推進
- （2）関連施策との有機的な連携による総合的な対策の展開
- （3）対応の段階に応じたレベルごとの対策の効果的な連動
- （4）実践と啓発を両輪として推進
- （5）関係者の役割の明確化と関係者による連携・協働の推進
- （6）自殺者等の名誉及び生活の平穏への配慮

基本施策

- （1）地域におけるネットワークの強化
- （2）自殺対策をささえる人材の育成
- （3）住民への啓発と周知
- （4）生きることの促進要因への支援
- （5）児童生徒のSOSの出し方に関する教育

重点施策

- （1）高齢者対策
- （2）生活困窮者対策
- （3）無職者・失業者対策

評価指標

指標名	方向性	令和5年 ベースライン値	令和12年 目標値
加東市自殺対策連絡会議(庁外会議)の開催	↗	未実施	実施
ゲートキーパー研修の受講者数（6年間の累計）	↗	347人* ¹	360人* ²
ゲートキーパーの認知割合 （アンケートで「聞いたことがある」「知っている」と回答した人の割合）	↗	18.9%	24.0%
相談窓口のいずれかを知っている人の割合	↗	67.4%	71.5%
まちぐるみ総合健診受診者の問診項目 「睡眠で休養が十分とれている」と回答した人の割合	↗	68.7%	72.0%

*1 ベースライン値は、平成30年～令和5年（6年間）の累計値

*2 目標値は、令和6年～11年（6年間）の累計値

加東市健康増進計画（第4期）及び加東市自殺対策計画（第2期）【概要版】

令和7年3月 発行

発行 加東市

編集 加東市健康福祉部健康課 〒673-1493 兵庫県加東市社50番地

TEL：0795-42-2800 FAX：0795-42-3978 E-mail：kenko@city.kato.lg.jp

加東市自殺対策計画（第 2 期）進捗状況

■加東市の自殺対策計画（第 2 期）の目標

	第 2 期 基準年	現状		第 2 期 目標値
	令和3年～令和5 年の平均	2025 年 (令和 7 年)	令和4年～令和6年の 平均	令和 9 年～令和 11 年の 平均
自殺死亡率 ※	20.1	20.3	17.8	17.1以下
対 基準年比	—	101%	88.5%	85%

※「自殺死亡率」は人口 10 万人当たりの自殺者数をいう。

■加東市の自殺者の現状

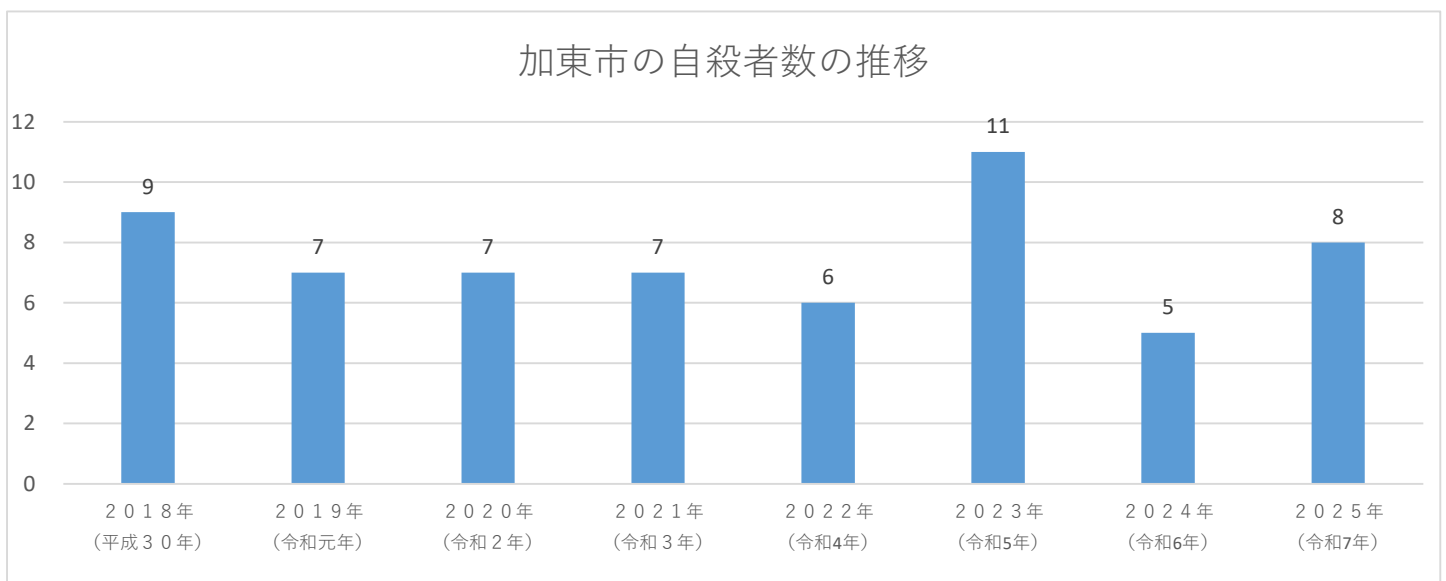
1 自殺者数の推移（自殺日、住居地）

■自殺者数の推移

（単位：人）

	2018 年 (平成 30 年)	2019 年 (令和元年)	2020 年 (令和2年)	2021 年 (令和 3 年)	2022 年 (令和 4 年)	2023 年 (令和 5 年)	2024 年 (令和 6 年)	2025 年 (令和 7 年)
全国	20,668	19,974	20,907	20,820	21,723	21,657	20,117	19,024
兵庫県	929	863	881	891	945	972	837	807
加東市	9	7	7	7	6	11	5	8

資料：厚生労働省（地域における自殺の基礎資料）



2 自殺死亡率(人口10万対)の推移

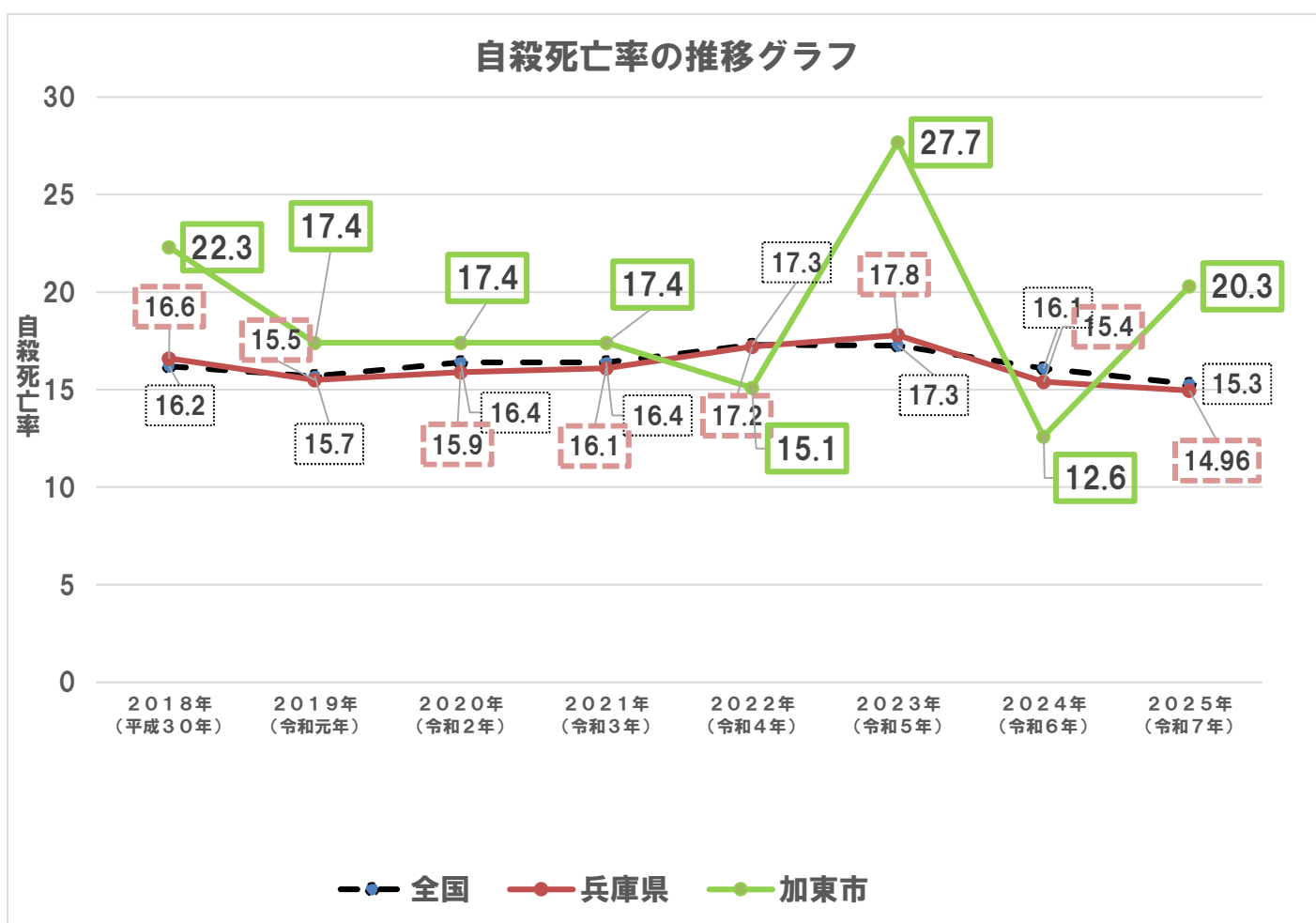
(1) 自殺死亡率(人口10万対)の推移(自殺日、住居地)

■自殺死亡率(人口10万対)の推移

(単位:人)

	2018年 (平成30年)	2019年 (令和元年)	2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	2025年 (令和7年)
全国	16.2	15.7	16.4	16.4	17.3	17.3	16.1	15.3
兵庫県	16.6	15.5	15.9	16.1	17.2	17.8	15.4	15.0
加東市	22.3	17.4	17.4	17.4	15.1	27.7	12.6	20.3

資料:厚生労働省(地域における自殺の基礎資料)



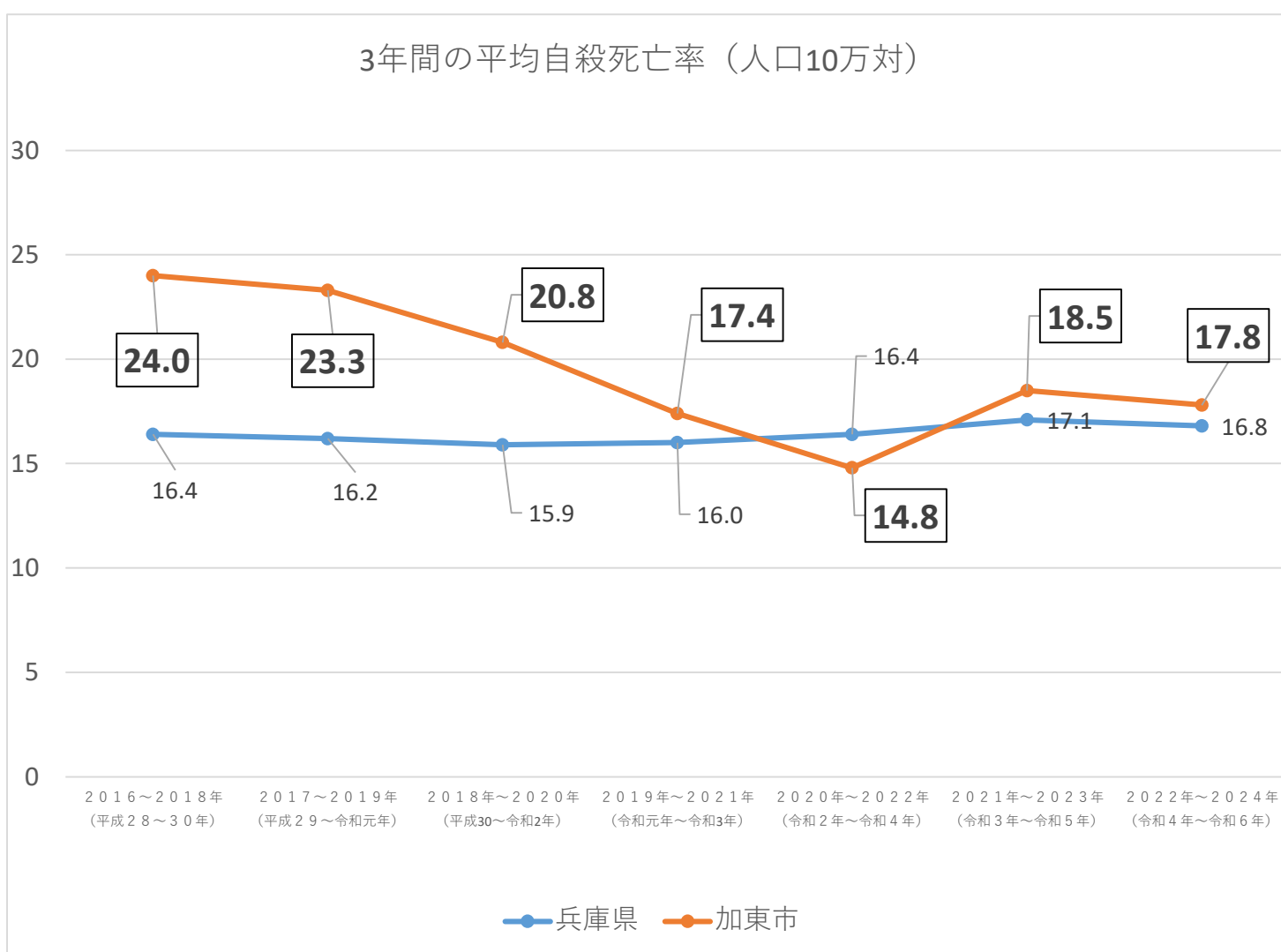
(2) 3年間の平均自殺死亡率(人口10万対)の推移

■ 3年間の平均自殺死亡率(人口10万対)の推移(人口動態統計による)

(単位:人)

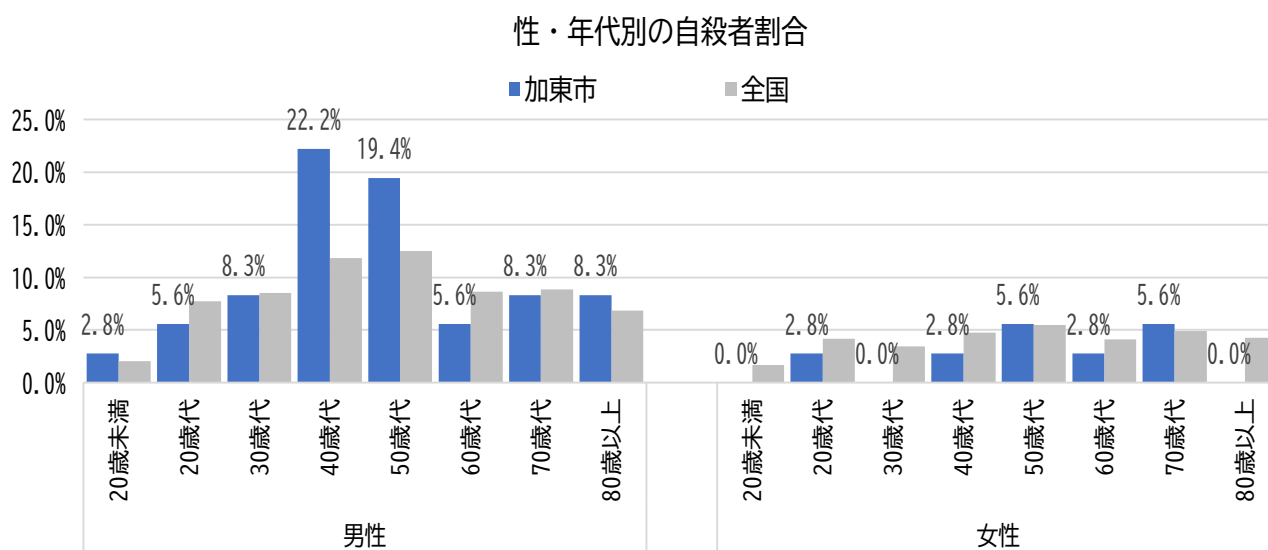
	2016年 (平成28年) ～ 2018年 (平成30年)	2017年 (平成29年) ～ 2019年 (令和元年)	2018年 (平成30年) ～ 2020年 (令和2年)	2019年 (令和元年) ～ 2021年 (令和3年)	2020年 (令和2年) ～ 2022年 (令和4年)	2021年 (令和3年) ～ 2023年 (令和5年)	2022年 (令和4年) ～ 2024年 (令和6年)
兵庫県	16.4	16.2	15.9	16.0	16.4	17.1	16.8
加東市	24.0	23.3	20.8	17.4	14.8	18.5	17.8

資料:兵庫県いのち対策室



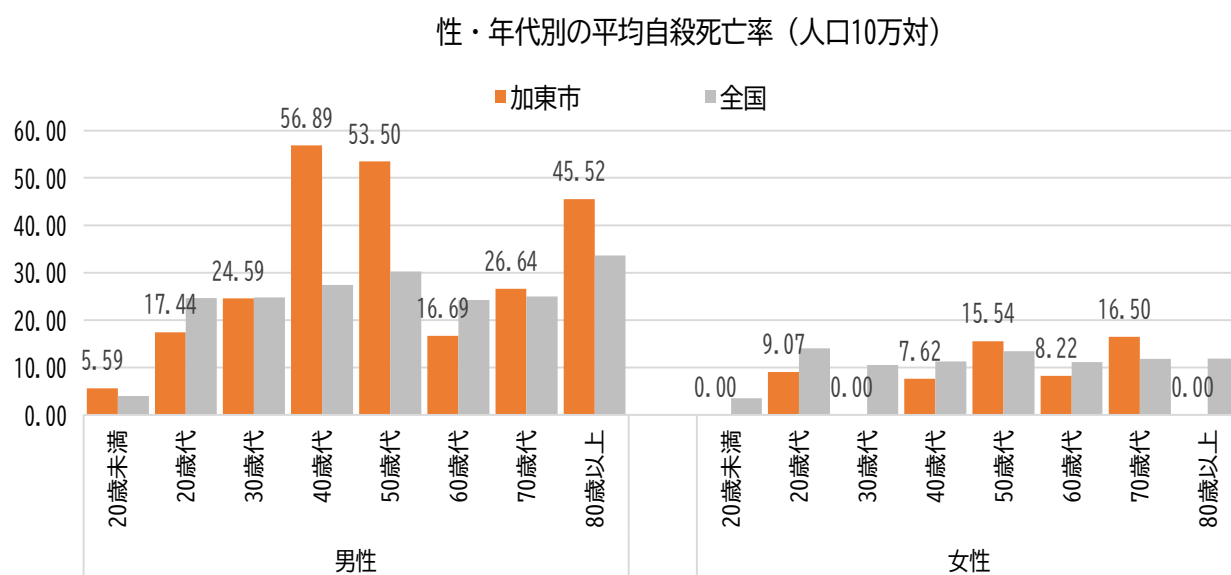
3 性別・年代別の自殺者割合（自殺日、住居地）

■加東市における自殺者の性別・年代別割合（2020(令和2)～2024(令和6)年平均）



資料：地域自殺実態プロフィール【2025】

■加東市における自殺死亡率（人口10万の対自殺者数）性別・年代別（2020(令和2)～2024(令和6)年平均）



資料：地域自殺実態プロフィール【2025】

4 自殺未遂歴の有無（自殺日、住居地）

■自殺者における未遂の有無（2020(令和2)～2024(令和6)年）(単位:人)

自殺未遂歴	あり	なし	不詳	合計
全国	20,718 (19.7%)	66,542 (63.2%)	17,964 (17.1%)	105,224 (100%)
兵庫県	904 (20.0%)	3,240 (71.6%)	382 (8.4%)	4,526 (100%)
加東市	9 (25.0%)	25 (69.4%)	2 (5.6%)	36 (100%)

資料:地域自殺実態プロファイル【2025】一部改変

5 自殺リスクが高い対象群（自殺日、住居地）

■加東市自殺者の特徴 2020(令和2)～2024(令和6)年累計（自殺統計（自殺日・住居地））上位5区分

順位は自殺者数の多さに基づき、自殺者数が同数の場合は自殺死亡率の高い順

自殺者の特性上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率* (人口10万対)	背景にある主な自殺の危機経路
1位:男性 40～59歳有職同居	7	19.4%	33.7	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
2位:男性 40～59歳無職同居	5	13.9%	401.7	失業→生活苦→借金+家族間の不和→うつ状態→自殺
3位:男性 60歳以上無職同居	4	11.1%	30.7	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
4位:男性 60歳以上無職独居	3	8.3%	148.1	失業(退職)+死別・離別→うつ状態→将来生活への悲観→自殺
5位:男性 40～59歳有職独居	3	8.3%	67.4	配置転換(昇進/降格含む)→過労+仕事の失敗→うつ状態+アルコール依存→自殺

*自殺死亡率の母数(人口)は2020(令和2)年国勢調査を基にJSCP(いのちを支える自殺対策推進センター)にて推計したもの

資料:地域自殺実態プロファイル【2025】

6 自殺対策の推進状況と評価

一次評価（行政による内部評価）		二次評価 （委員による評価）
評価	評価の根拠	
B	ゲートキーパー研修の受講者数（累計）や睡眠で休養が取れていると回答した人の割合等は、目標値に達しなかったが、研修等を通じてこころの健康やゲートキーパーの役割について認識を深めることにつながった。また、まちぐるみ健診時、個別で睡眠に関する健康相談を実施したり、相談に来られた方や、複合的な課題のある個別ケースについては、関係部署と連携しながら丁寧に対応することができた。	B

◆総括（課題、今後の方向性）

自殺者の増減について、明らかな要因は不明だが、今後の自殺者数の推移に注視するとともに、今後も関係機関との連携を密にし、各部署での自殺対策を継続して実施する必要がある。

令和8年度は、市職員向けゲートキーパー研修を実施（2年に1回開催）し、市職員が、悩んでいる人に気づき、傾聴し、適切な相談窓口につなげることができるよう人材育成を図るとともに、庁外会議の開催により外部関係者とのネットワークの強化を図る。また、地域の課題や市民のニーズに応じた研修を行い、ゲートキーパーの輪を広げていくとともに、引き続き、様々な機会を通じて、相談窓口の周知に努める。

◆行政の主な取組

①自殺対策推進本部会議の開催（1回実施）

市長を本部長とした庁内各部局長で構成。自殺対策に関する施策を総合的かつ効果的に推進するために、自殺対策に係る情報を共有し、ネットワークの強化が図れた。

②こころの健康づくりネットワーク会議の開催（1回実施）

自殺対策に関連の深い部局職員で構成。市の自殺対策の現状や、各課の取り組み状況を知る機会となり、グループワークを実施し、お互い顔を合わせ庁内のつながりを強化することができた。

③こころの健康づくりネットワーク研修の開催（市民向けゲートキーパー研修）（1回実施）

市民を対象に、「メンタル不調との向き合い方・支え方～誰もが知っておきたい基礎知識～」というテーマで、精神科医師による研修会を実施し、こころの健康やゲートキーパーの役割について認識を深めることにつながった。

◆評価指標

指標名	基準値 (R5)	実績値					目標値 R12
		R7	R8	R9	R10	R11	
加東市自殺対策連絡会議（庁外会議）の開催	未実施	未実施					実施
ゲートキーパー研修の受講者数（6年間の累計）	347	108					360
ゲートキーパーの認知割合（アンケートで「聞いたことがある」「知っている」と回答した人の割合）	18.9	—	—	—	—	—	24.0
自殺相談窓口のいずれかを知っている人の割合	67.4	—	—	—	—	—	71.5
まちぐるみ総合健診受診者の問診項目「睡眠で休養が十分とれている」と回答した人の割合	68.7	67.5					72.0